

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞

胸部悪性腫瘍治療における免疫関連有害事象としての血球貪食症候群に関する全国調査

＜研究代表機関・研究代表者名＞

日本大学医学部内科学系呼吸器内科分野・権寧博

＜研究期間＞

機関の長の初回許可日 ～ 令和 8 （西暦 2026 ）年 12 月 31 日

＜対象となる方＞

当院の呼吸器内科を始め＜研究を実施する機関組織＞にて、2017年4月1日～2024年10月31日に免疫チェックポイント阻害薬を用いて治療を行い、免疫チェックポイント阻害薬による血球貪食症候群と診断された肺がんや悪性胸膜中皮腫などの胸部悪性腫瘍の患者さん

＜研究の目的＞

血球貪食症候群は、免疫チェックポイント阻害薬による免疫関連有害事象(immune-related adverse event：irAE)の一つとして報告されており、急速に進行する症例も報告されています。しかしながら実際の頻度や治療経過、転機などが不明であり、具体的な治療指針が定まっていない現状があります。そこで本研究では、免疫チェックポイント阻害薬治療により血球貪食症候群をきたした患者さんの治療経過を調査し、その実態を明らかにすることを目的とします。

＜研究の方法＞

電子カルテを用いて、患者さんの身長・体重などの基本情報や治療の経過、血液検査・画像検査などのデータを匿名化して収集し、研究代表機関である日本大学医学部内科学系呼吸器内科分野にて解析します。

＜研究に用いる試料・情報の項目＞

・研究に使用する試料

特にありません

・研究に使用する情報

電子カルテに基づいて情報を収集します。具体的には年齢、性別、身長、体重、基礎疾患、入院歴、服薬歴、血液検査、尿検査、画像検査、病理検査結果、がんのステージ、治療内容などの情報にあたります。すべての情報は匿名化され、個人が特定されないように管理されます。調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公開されることはありません。

＜研究を実施する機関組織＞

日本大学医学部附属板橋病院

＜研究責任者＞

権寧博

日本大学病院	飯田由子
大阪国際がんセンター	西野和美
日本医科大学付属病院	寺嶋勇人
国立病院機構京都医療センター	大井一成
兵庫医科大学病院	木島貴志
明石医療センター	岡村佳代子
鳥取大学医学部附属病院	陶山久司
東京都健康長寿医療センター	佐塚まなみ
飯塚病院	飛野和則
済生会兵庫県病院	金城和美
愛媛大学医学部附属病院	山本将一郎
横浜労災病院	伊藤優
済生会下関総合病院	佐野史歩
がん研究会有明病院	網野喜彬
NHO 岡山医療センター	藤原慶一
国立病院機構沖縄病院	久田友哉
杏林大学医学部付属病院	高田佐織
鹿児島大学病院	美園俊祐
医療法人藤井会石切生喜病院	谷恵利子
水戸赤十字病院	富岡真一郎
NHO 京都医療センター	谷澤公伸
弘前大学	田中寿志
トヨタ記念病院	木村元宏
兵庫医科大学病院	南俊行
富山県立中央病院	津田岳志
神戸赤十字病院	杉本啓介
群馬県立がんセンター	増渕健
横須賀共済病院	安井渉
自治医科大学	前門戸任/間藤尚子
天理よろづ相談所病院	橋本成修
東海大学医学部付属八王子病院	坂巻文雄
浜松医科大学	柄山正人
東京医科大学八王子医療センター	青木琢也

＜お問い合わせ窓口＞

【がん研有明病院における窓口】

公益財団法人がん研究会 有明病院
〒135-8550 東京都江東区有明 3-8-31
呼吸器内科 網野 喜彬
電話：03-3520-0111（大代表）

【研究代表機関における窓口】

日本大学医学部内科学系呼吸器内科分野

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1

呼吸器内科 権 寧博

電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2402

※研究対象者とは、以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方